



協生 AI x Design リサーチコアセミナー



タイトル：エージェントを介した運転支援

～高齢ドライバーの事故低減に向けて～

講演者：名古屋大学 未来社会創造機構 HMI・人間特性研究部門
特任教授 田中貴紘 氏

日 時：令和3年12月8日（水）16:00-17:30

実施方法：ネット配信方式（Webex）

申込方法：下記のお問い合わせ担当へ前日までご連絡下さい。（参加費無料）

講演要旨

高齢者と移動をターゲットとする名古屋大学 COI プロジェクトで進めている、運転行動改善を促すドライバエージェントに関する研究開発について紹介する。高齢ドライバーの特性を知るための基礎研究、RHMI（Robotic Human Machine Interface）の提案から運転支援システムへの応用と効果検証、そして研究成果を社会展開するためのベンチャー起業まで、その概要を述べる。

講演者略歴

2000年名古屋工業大学工学部知能情報システム学科卒業、2002年、東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻 博士前期課程修了、2006年同研究科博士後期課程修了。2006年、東京工業大学博士（工学）を取得。2006年-2007年日本学術振興会特別研究員 DC2、PD。2007年より東京農工大学大学院工学研究院助教、2014年より名古屋大学 未来社会創造機構 特任講師、2016年より同機構特任准教授、2021年より同機構特任教授となり現在に至る。2020年より株式会社ポットスチル発起人/取締役を務める。専門は、Human Agent Interaction, Human Computer Interaction、ユーザ状態推定の研究、特に自動車の運転支援エージェントシステムに関する研究に従事。人工知能学会、電子情報通信学会、ヒューマンインタフェース学会 各会員。ACM HAI2017 Best Paper Award、IEEE EmergiTech2016 Best Paper Award、HAI シンポジウム 2016 Outstanding Research Award、2013年ヒューマンインタフェース学会 論文賞等、各賞を受賞。

問い合わせ先：協生 AI x Design 拠点 岡田 将吾
（担当：研究施設支援係 sien@ml.jaist.ac.jp）